

集中治療室退室後患者の自己管理能力に関する調査；単施設後ろ向きコホート研究

1. 対象患者

2017年4月1日から2019年3月31日までの期間に集中治療室（ICU）に入室して挿管管理された方

2. 研究目的・方法

今回の研究は患者さんに薬剤師の介入効果を測定する今後の研究を行うための前段階の研究です。私たちは今後ICUに入室した患者さんに対して服薬指導や情報提供を行い評価していきたいのですが、それにはまず薬を管理する対象を決定するための一定の指標が必要です。身体機能や認知機能は自己管理能力を評価するための1つの基準とも言われていますが、ICU入室患者の身体機能や認知機能は入室後に大きく変化することがあり、一時的に大きく低下した機能がどの程度まで回復するかを予測できません。ICUに入室中に測定できる因子のうち、「退院時に患者さん自身で薬を管理する能力がある」ことに関係する因子があるのかわからないので指標が存在しません。この研究ではその因子を特定し、患者さん自身が薬を管理する能力を決める指標を明らかにしたいと考えています。

3. 研究に用いる試料・情報種類

日常診療において既に検査が行われている患者さま情報（病歴、血液検査、診療記録など）を用いて研究を行います。

4. 外部への試料・情報提供

本研究では、外部への試料・情報提供はありません。

5. 研究組織

JA 広島総合病院 薬剤部

6. お問い合わせ

本研究に関するご意見等がありましたら下記の連絡先までにお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さまにご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究分担者：吉廣 尚大（JA 広島総合病院 薬剤部 薬剤師）

研究責任者：橋本 佳浩（JA 広島総合病院 薬剤部 部長）

連絡先

電話：0829-36-3111, Fax：0829-36-5573

以上